



はな おか ひかる  
**花岡 光**

生年月 1990年7月東京都生まれ  
最終学歴 2015年9月東京大学大学院  
修士課程修了

業務経歴 2016年鹿島建設入社  
●担当した主なプロジェクト  
2019年 パークタワー勝どきサウス  
2020年 TRC久留米ブックナリー  
2021年 博多コネクタ  
2023年 九勤末広通りビル  
2023年 CIRCLES音/葉博多  
2025年 2025年日本国際博覧会  
シグネチャーパビリオン  
「いのち動的平衡館」

■青年技術者のことば

建築設計の仕事をしてから丸九年が経とうとしている。知識や経験もずいぶん溜まってきた。だからこそわからなくなってきた問いがある。

—いい建築とは何か？

誰にとって、どんな見方において「いい建築」なのか？施主・利用者にとって「いい建築」が作ればそれで十分なのか？社会・環境にとって「いい建築」なのか？私にとっての「いい建築」とは何か？

答えは日々移ろい、定まらない。あっちを立てればこっちが立たず。落としどころを探ればたちまち凡庸になり果てる。何度も検討を重ね、提案してははねられる。迫る締め切り。白紙のトレペ。胃が痛くなり、解決の糸口が見えないこともたくさんあった。それでも歯を食いしばって、歩みを止めず、努力を怠らず、「いい建築」をつくろうとすることしかできなかったし、これからも一つ一つ、着実にやっていくことしかできないだろう。

数年か数十年経ち、振り返ったときに、少しでも答えに近づける建築ができていることを切に願いながら、今日もスケッチを描く。

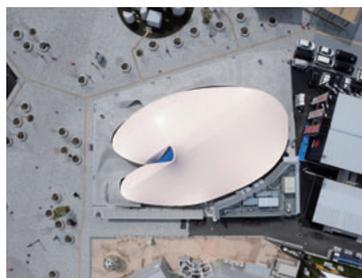
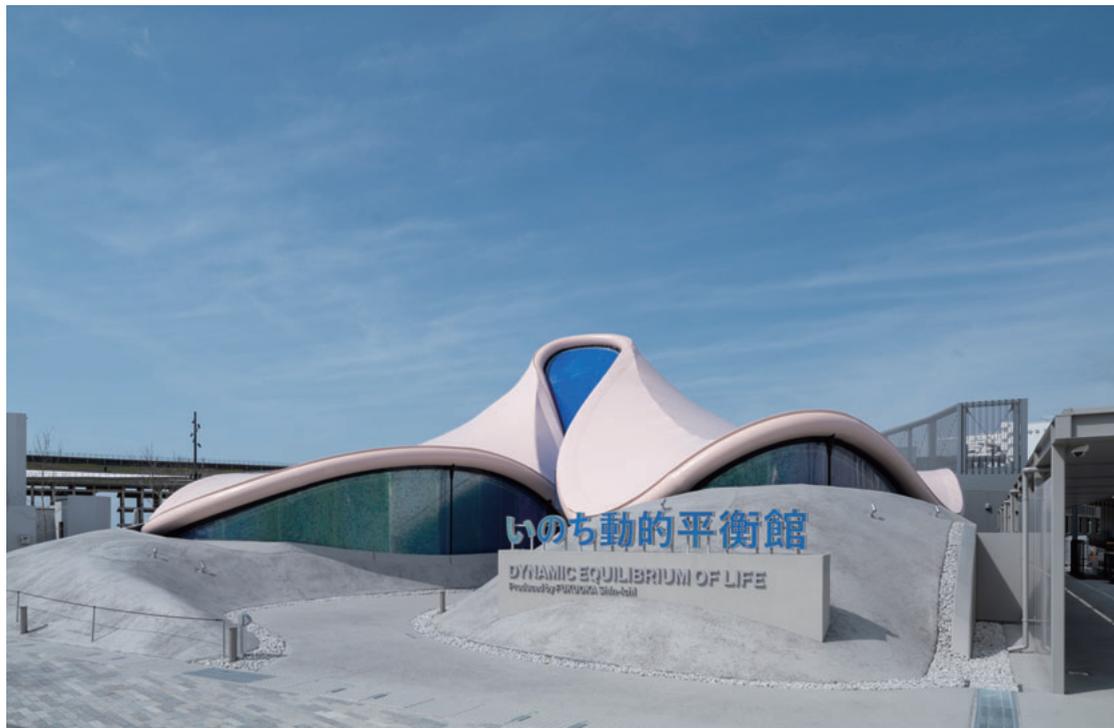
■すいせん者

松島茂樹  
鹿島建設(株)関西支店  
建築設計部 部長



基本設計・実施設計・監理：鹿島建設

2025年日本国際博覧会 シグネチャーパビリオン 「いのち動的平衡館」



基本設計：NHA | Naoki Hashimoto Architects 実施設計・監理：鹿島建設・NHAグループ 写真 提供：2025年日本国際博覧会協会 撮影：masao nishikawa